

国内初「訪問看護向けアシスタントAI」

スタンドLMのご紹介

ver1

ナース一人一人に専属AIが影から支援し、
裏方業務を自動化し、ケアへの集中を実現するAI

✓ Soap・月1報告書・計画書作成の劇的な効率化

✓ 遠隔マネジメント・アセスメントの品質の強化

✓ トラブル・ハラスメント抑止と対応コスト削減



01

会社の紹介

接客業で働くスタッフのオペレーションに特化したIT企業

会社概要

会社名	株式会社ENBASE（エンベース）
設立	2022年7月15日（決算6月）
代表者	無尽洋平
所在地	本社 東京都中央区日本橋茅場町1-8-1茅場町一丁目平和ビル 博多事業所 福岡県福岡市中央区薬院3-11-32 ジートラスト薬院
資本金	254,400,000円（資本準備金含む）
株主	経営陣、OneCapital、KUSABI
従業員	50名（本社、博多事業所）

経営メンバー

コールセンターの顧客対応システム開発・販売の実績を中心に
ITによるオペレーションの設計・標準化・効率化が得意なメンバー



代表取締役
戦略・財務・営業担当
無尽 洋平

2011年 一橋大学 経済学部卒業
2011年 ボランティア団体チーム神戸代表秘書
　　情報コミュニケーション事業部
2012年 株式会社リゲイン入社
2017年 REGAIN株式会社代表取締役
2022年 株式会社ENBASE創業



取締役
事業・プロダクト企画担当
日下 智博

2012年 岩手大学大学院 工学研究科卒
2012年 凸版印刷株式会社入社
　　情報コミュニケーション事業部
2015年 株式会社リゲイン入社
2019年 REGAIN株式会社
　　執行役員事業企画部部長



執行役員
オペレーション企画担当
瀧澤 将貴

2011年 株式会社NTTネクシア入社
2013年 株式会社リゲイン入社
2017年 八戸センター センター長
2018年 REGAIN株式会社
　　執行役員オペレーション統括



執行役員
システム開発担当
水上 学

2003年 東京理科大学大学院 機械工学卒
2003年 株式会社内田洋行入社
　　次世代ソリューション開発センター
　　技術開発特化チーム
2009年 グリー株式会社入社
　　プロダクト開発シニアマネージャー
2016年 株式会社LiB入社、CTO
2020年 REGAIN株式会社入社
　　執行役員CTO

スタンドLMを立ち上げた理由

「密室」の訪問看護に、「コールセンターの見える化」を ～なぜ、私たちのノウハウが今、在宅の医療現場に必要なのか？～

私たちの原点：コールセンターの運営モデル
「誰でも高い品質で」対応できる仕組み

多様な人材が、大手企業の顔として活躍



スタッフ（主婦・学生）の
顧客との忾対



いつ・誰に・何があったかを
データで見える化

データドリブンにマネジメント

平準化 優秀な人の対応を型化して、品質を均一化



助け舟 トラブルを管理者が検知し、フォロー



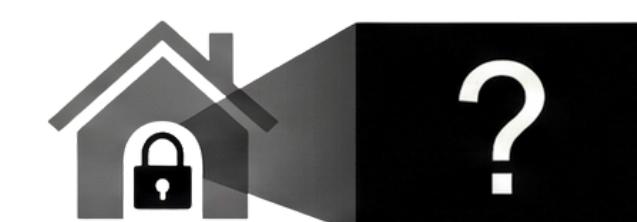
訪問看護の現場課題

「プロ頼み・密室」のリスク

高度な専門職が、ひとりで現場へ向かう



ナース・リハが
利用者の自宅でケアを実施



ケアの現場が
「完全なブラックボックス」

個人の経験と勘でマネジメント

属人化 ケア品質・記録内容が個人に依存しバラつく



孤立 カスハラやトラブルが起きてても気づけず守れない



経営・介護・看護に知見のあるアドバイザーとともに 事業企画、プロダクト開発、マーケティングを実施



経営戦略
園山 征夫

1967年慶應義塾大学経済学部卒業後、
三和銀行（現・三菱東京UFJ銀行）入行。
1973年国際ロータリー財団奨学生として
米国ニューメキシコ大学経営大学院に留学。
1984年CSKに入社。CSK創業者、故大川功会長より
経営危機にあったベルシステム24の立て直しを
託され、1986年専務、1987年社長に就任。
1994年店頭公開。1999年には東証一部上場。
2008年退任。



介護・看護向け戦略
大場 勝仁

株式会社まごころ介護サービスを創業し、23年間で
静岡から東京、神奈川、埼玉まで介護総合支援
(訪問介護/看護、通所介護、小規模多機能型居宅介護、
認知症対応型共同生活介護等)、介護機器の開発・販売、
紹介・派遣事業、外国人財の採用、少額短期保険事業を手
がけ、グループ6社、売上50億、従業員1,000名まで成長。
現在株式会社さすてな代表取締役社長として、
介護事業所にハンズオンのコンサルティングに従事。



介護・看護向けセールス
九藤 博弥

整形外科で5年勤務。理学療法士。
インフィック株式会社の子会社取締役として10年間、
年商20億の介護事業運営に携わる。

- ・訪問看護2店舗立ち上げ
- ・福祉用具貸与事業の立ち上げ
- ・150床規模の特養の立ち上げ

グループ親会社の取締役就任後、介護周辺事業も担当
役員として登録支援機関（特定技能外国人事業）、
介護テック教育事業に従事。

複数の業務提携先のヘルパー・ナース、 サービス提供責任者・管理者へのインタビューと改善を重ねプロダクト開発

訪問看護 訪問介護 居宅介護支援事業所
ワンダフルサポート株式会社

ワンダフルサポート株式会社

東京都新宿区
従業員数：75

訪問介護
訪問看護
居宅介護支援
地域包括支援センター



医療法人仁厚会 仁厚会病院

神奈川県厚木市
従事者数：14

訪問介護
訪問看護
居宅介護支援
地域包括支援センター



のぞみ医療株式会社

神奈川県川崎市
従事者数：19

訪問介護
訪問看護
居宅介護支援
地域包括支援センター



株式会社ウメザワ

東京都江戸川区
従業員数：96

訪問介護
訪問看護
居宅介護支援
地域包括支援センター

02

スタンドLMの紹介

ナース一人一人に専属のAIが影から支援し、
裏方業務を自動化し、ケアへの集中を実現するAI

課題

課題1



多忙で時間がない 管理者の過重労働

- ✓ プレイングマネージャーとして
現場と管理の両立
- ✓ 慢性的な人手不足と離職で
稼働圧迫
- ✓ マネジメント・人材育成時間
の枯渇

課題2



記録・報告業務の 負担と質のばらつき

- ✓ 每訪問毎の記録、月末の報告書
作成の負荷と疲弊
- ✓ スタッフ間の記録スキル・
報告の質の差
- ✓ 記録だけでの正確な現場把握が
難しい

課題3



現場の状況把握の困難さ (ブラックボックス化)

- ✓ 密室での1:1のケアのため
ケア品質の詳細の把握が難しい
- ✓ ケア品質がナース一人一人の
属人化になりやすい
- ✓ トラブル対応とその事実確認に
手間と時間がかかる

スタンドLMのAIが事務作業のアシスタントとなり ナースと管理者の負担を軽減します



スタンドLMのAIで解決します

- 01 報告・記録の自動生成
- 02 遠隔マネジメントの効率化
- 03 ナースに気づきのサジェスト

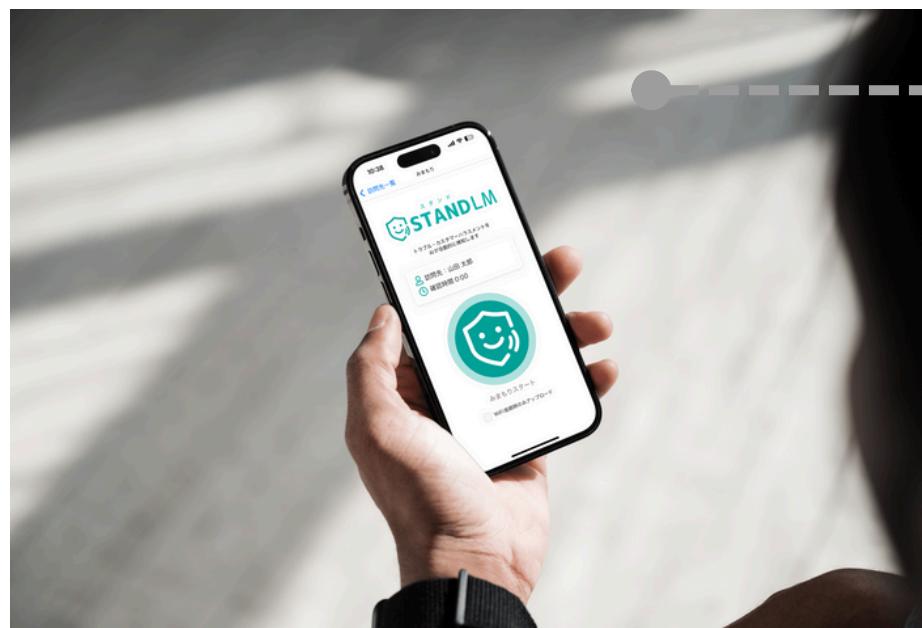
現場ナースと管理者の声から誕生しました

プロダクトの仕組み

スマホ・タブレットのアプリで音声を収集、データをLLMで統合し、
ケア現場の見える化・タスクの実行までをAIが行います

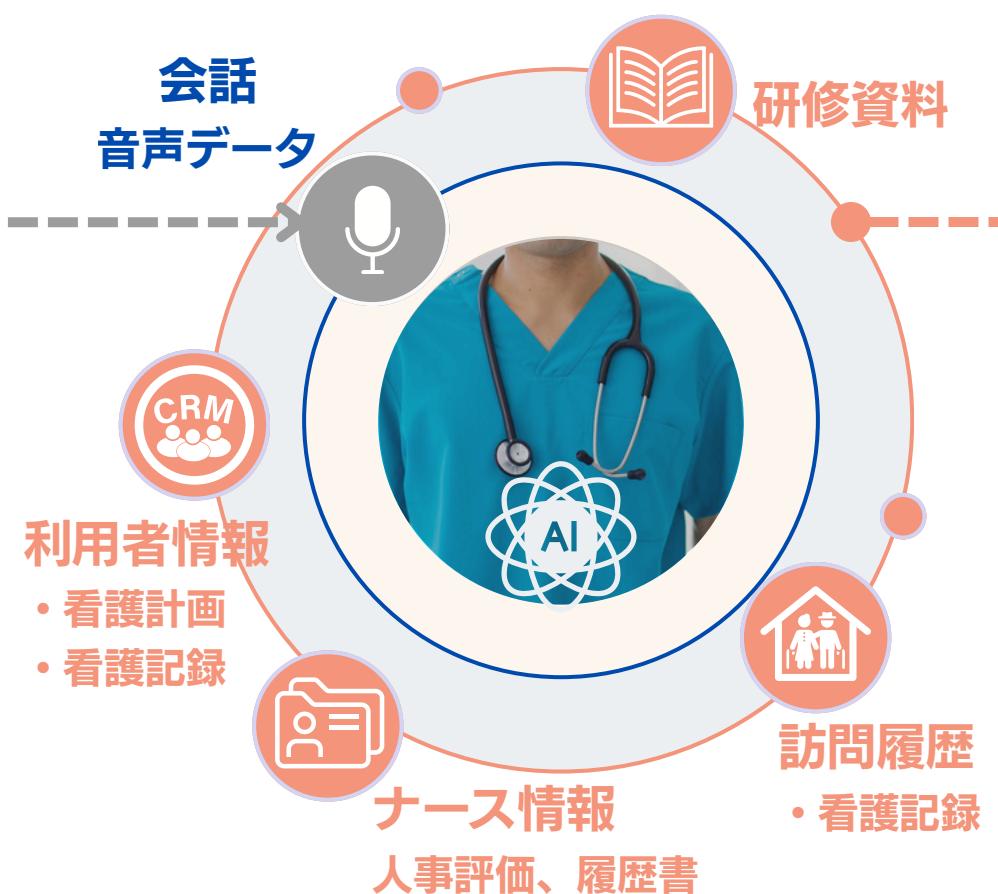
Step1

現場音声をAIが解析
音声の構造化



Step2

解析精度の向上のための
データ統合



Step3

現場の見える化
記録・報告の自動生成



01 報告・記録の自動生成

スタンドLMのアプリからワンタッチでAIが解析を開始、 報告・記録の下書きを自動生成します。



毎訪問毎のレポート

- ✓ 看護記録 (SOAP形式、サマリ)
- ✓ サービス担当者会議の議事録 ※β版

訪問後5分前後で下書きレポートが生成されます。
AIは過去の訪問を参照するため、下書きを修正し続けると、
レポートの品質がより向上します。

訪問横断分析レポートの例

- ✓ 月1回の報告書・看護計画書
- ✓ ドクター向けの報告書

利用者・期間でソートをかけて、個別にレポート生成ができます。
柔軟にレポートの内容の指示が可能です。

効果

- ✓ 訪問後の記録作成時間 10分→2分
- ✓ レポート作成に伴う月末の残業時間の削減
- ✓ 工数削減でナースの満足度向上

02 遠隔マネジメントの効率化

遠隔でも利用者やナースの様子の把握が可能になり
適切なフィードバックや指導を行えます

STANDLM

見守り >

スタッフ >

スタッフグループ >

訪問先 >

分析プロンプト >

前提条件 >

接遇評価（接遇、ケア技術、衛生・安全管理）
★★★★☆ 利用者の話を丁寧に聞き、共感を示している点で評価が高い。敬意ある言葉遣いと態度も維持されている。しかし、業務の進行についての明確な情報が不足しており、ケア技術についての具体的な評価ができなかった。

カスタマーハラスメント
発言に「てめえ」という明確な侮蔑表現が含まれており、相手（会話の流れからスタッフが想定される）への人格攻撃・攻撃的な言動である可能性が高い。介護・看護の場での職員へのハラスメントと判断できるためピックアップした。

トラブルチェック
評価5: 「あれ、足を滑らしちゃって、まともにダウンと落っこっちゃって。」と明確に階段での転倒を述べており、直後に痛みの訴えもある。転倒による骨折や頭部外傷のリスクが高く、緊急対応や医療受診の確認、事故報告が必要と判断される。
評価5: 「回転性のめまい4分ぐらいあり」と記録されており、数分間続く強いめまい・ほぼ失神に近い症状があったことが示される。転倒や意識障害、循環器・神経系の重大事象の可能性があるため、速やかな観察強化・医療受

生成できるレポート例

- ✓ 利用者の体調の変化
- ✓ 利用者の性格・習慣
- ✓ トラブルやハラスメントの有無
- ✓ ナースの評価（接遇、ケア技術、衛生・安全管理）
- ✓ ナースの接遇のGood Point

上記以外でも確認したい項目があれば、柔軟に設定が可能です。
訪問毎の分析、まとめての分析のどちらも可能です。

効果

- ✓ トラブル発生件数の削減、確認工数の削減
- ✓ 医師やケアマネへの情報共有が楽に
- ✓ 人事評価に活用

03 ナースに気づきのサジェスト

見落としがちな変化を先回りで通知し、“次にすべき”が一目でわかる



スタンドLMでできること

- 個別最適タイムラインで「体調変化／要フォロー」等の必要情報を自動抽出しTo-Do化

検知できる現場詳細の例

- 前回訪問の様子や体調変化、ToDo・次回課題
- 利用者の性格や習慣
- 前回話した雑談のトピックの展開

効果

- 指示書未実施・記録漏れの低減
- 見落としを減らし事故予防
- 新人の定着率向上

訪問記録システムとの比較

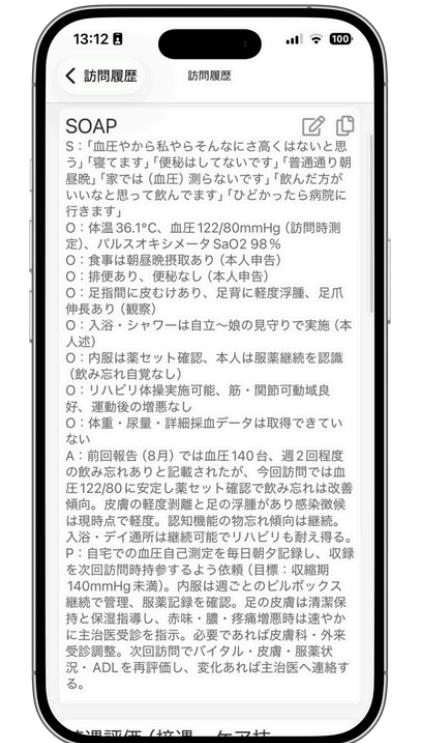
記録システムへの入力の効率化・品質の向上をアシスト

訪問前



訪問時にアプリを
ワンタップ

訪問後



出来上がっている
レポートを確認・微修正

記録システム



wiseman



ほのぼのNEXT®

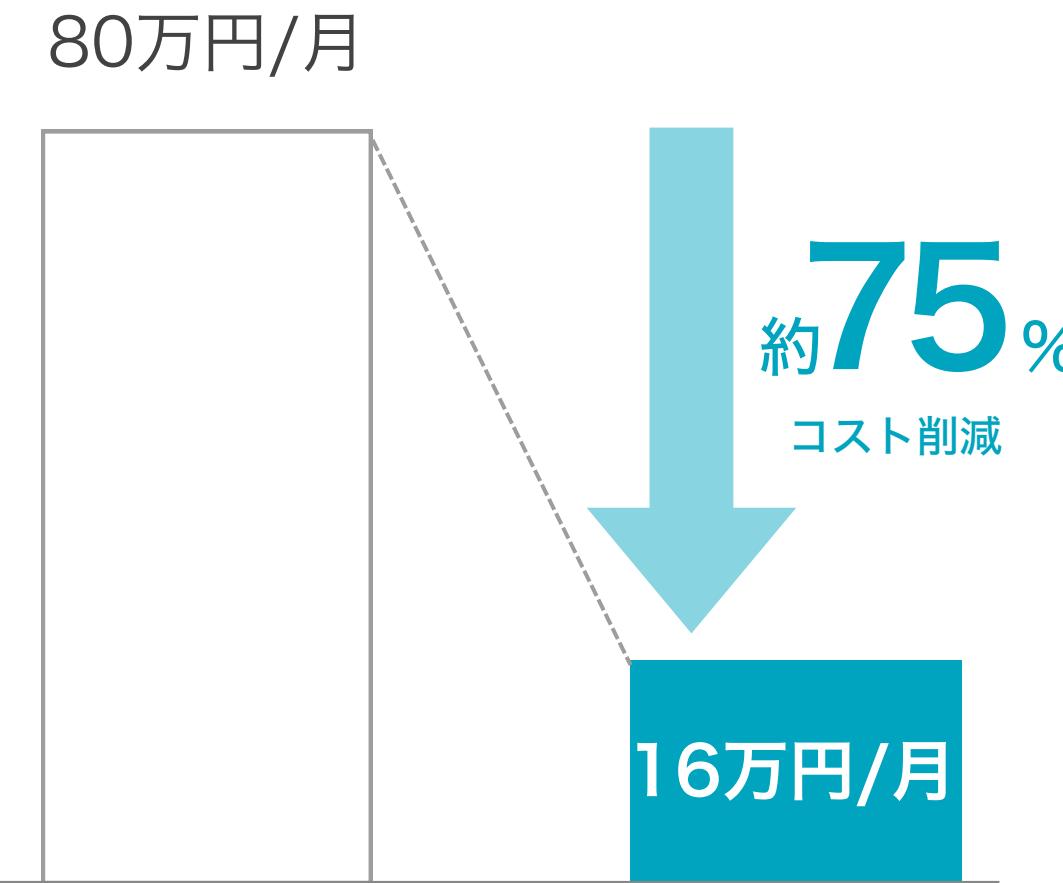
Care-wing 介護の翼



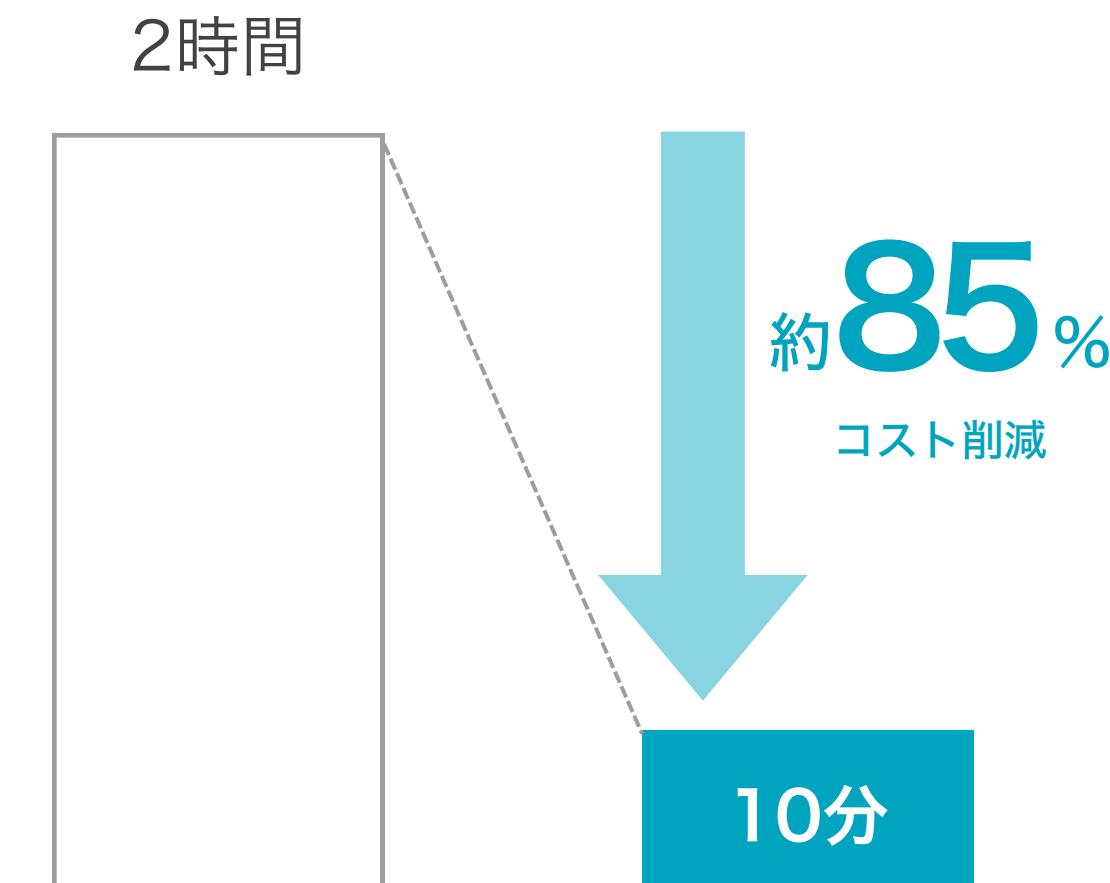
記録システムにペースト

提供価値・経済効果

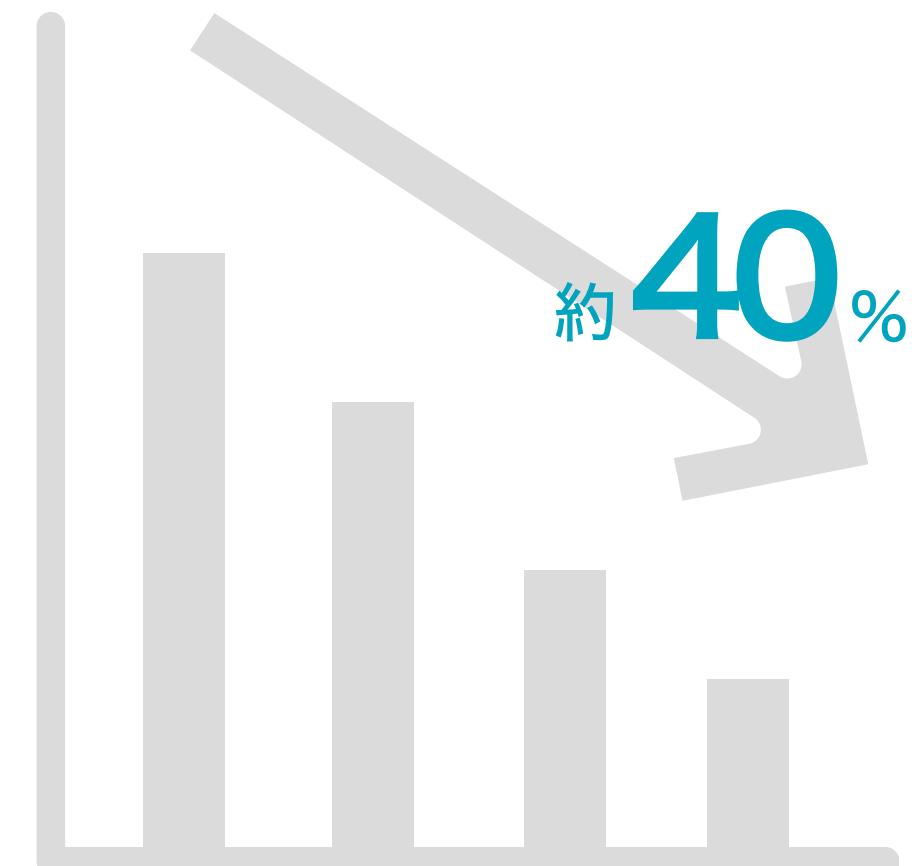
記録のコスト削減



事実確認のコスト削減



離職率の低下

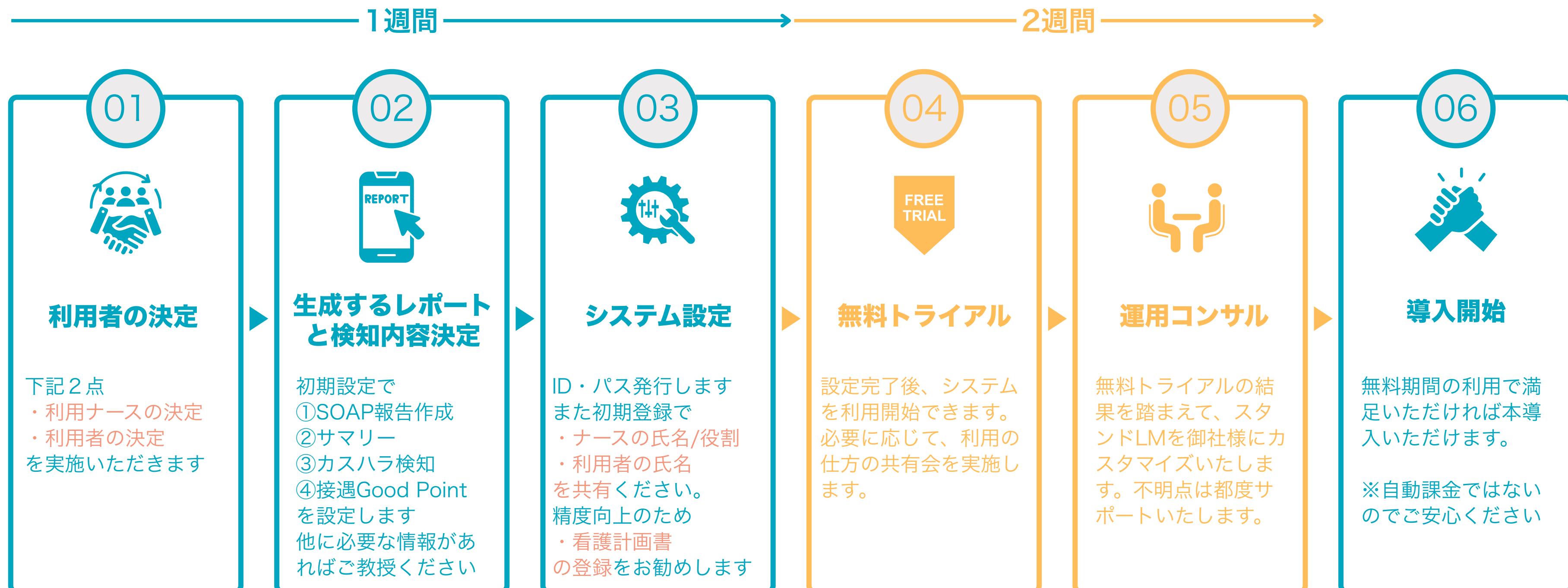


- ・現在：
100訪問×20名×記録10分×時給2,500円
- ・スタンドLM導入後：
100訪問×20名×記録2分×時給2,500円

- ・現在：
利用者、ご家族、ナースへのヒアリングと
認識合わせで2時間
- ・スタンドLM導入後：
該当音声の確認と事実確認で10分

- ・現在：
直行直帰も多くフォローがしづらい
現場の様子がわからない
- ・スタンドLM導入後：
現状把握で最適なタイミングでフォロー
ハラスメントの抑止

1週間で無料トライアルが開始できます。
2週間の無料トライアル後、有料化のご判断をいただけます。



14日間の無料トライアルを提供。
まずは是非お試しください！

無料トライアル

0 円/2週間

- ✓ ナース5名まで
- ✓ 利用者25名まで
- ✓ 全機能のライセンス

初期設定費用

30,000 円/初月のみ

- ✓ レポート項目の定義
- ✓ 導入の設定代行
- ✓ 問合せサポート

ライセンス費用

スタッフ1名 2,500 円/月

- ✓ 全機能のライセンス

※ 1 上記金額は税抜です。

※ 2 お支払いは月末締め、翌月末入金にてお願いしております。

※ 3 IT導入補助金の活用が可能です。ご利用を希望される方は別途ご案内いたします。

※ 4 金額の有効期間は2025年12月までです。

Q & A

Q 利用者への説明の仕方が難しそう

A 『「カルテ記録の自動化のため」「情報共有の正確性の向上」のAI利用』という説明でお断りは少ないです。より詳細を補足するとすると「接遇を社内でチェックし、教育ツールとして利用したいため（ふさわしくない言葉遣い等があったら事業所が気づいて、指導できる）」といった説明をいただいたケースもあります。

Q 利用者への許諾の取り方がわからない

A 記録ソフト等のクラウドサービス等の利用にあたり「個人情報の使用同意書」を取得していれば、追加の許諾は説明義務はございませんので、口頭での説明を道義上していただくことが多いです。

Q ヘルパー・ナースへの説明の仕方が難しそう

A 「記録の効率化のため」「ハラスメントやトラブル防止のため」「情報共有の正確性の向上のため」の利用という説明でお断りされることはありません。

Q セキュリティは？

A 収集した音声データは強固なセキュリティを持つサーバーで暗号化されて保存され、許可された担当者のみのアクセスとなります。データは厳重に管理され、契約終了後には6ヶ月後に安全に削除されます。

参考 機能一覧

音声を自動テキスト化

訪問時の会話を文字起こし。記録の抜け漏れを防止。現場での負担を軽減し、スタッフはケアに集中できます。

高精度サマリー生成

LLMが文脈を理解し、要点を整理したサマリーを自動作成。長時間の会話からでも、必要な情報を短時間で把握可能。

SOAP/SBAR形式対応

医療・介護の標準フォーマットで報告書を自動生成。現場スタッフが慣れた形で記録を利用でき、教育コストも削減。

ハラスメント検知

リスク発言を自動でハイライトし、証拠として保存。不当なクレームやトラブル時も、事実確認が容易になります。

評価機能

利用者対応や記録の質を可視化し、スタッフ育成や改善に活用。ケアの網羅性や記録精度を自動チェックできます。

利用者プロファイル学習

性格や好み、記念日などを蓄積し、ケアの質を向上。引き継ぎ時にも情報が活き、一貫したケアが可能に。

自動タスク抽出

会話からToDoや次回課題を自動検出し、チームに共有。申し送りの漏れを防ぎ、業務の正確性を高めます。

編集&修正機能

生成されたサマリーや記録を、その場で簡単に編集可能。現場での微修正や追加コメントも直感的に行えます。

医療介護データ対応

ICD-10標準病名マスターなど、専用データベースを活用。医療・介護領域の専門用語も正確に扱えます。

定期レポート自動生成

週次・月次でスケジュール設定し、報告書を自動作成。訪問数や記録時間の削減効果を数値で可視化。

CSVエクスポート

記録やレポートをCSV形式で出力し、既存システムと連携。分析や二次利用が容易になり、業務の柔軟性を確保。

セキュリティ/監査

監査ログ自動保持。データは暗号化され、安心して利用可能です。

